技術士　第二次試験　模擬答案用紙

受験番号	
問題番号	H27　Ⅱ－1－2
答案使用枚数	1 枚目　　枚中

技術部門　　建設　　部門
選択科目　施工計画施工設備及び積算　科目
専門とする事項　施工計画及び積算

○受験番号，答案使用枚数，選択科目及び専門とする事項の欄は必ず記入すること。

１．設計施工一括発注方式とは

　工事発注において、構造物の構造形式や諸元、一般図等を確定した上で、施工に必要な仮設や詳細設計を施工と一括で発注し施工者等のノウハウを活用する方式である。

２．導入の背景

　公共工事は設計施工分離発注が原則であったが、次の理由により一括発注方式が導入されつつある。

１）建設工事コスト低減のための施工者技術の活用

２）施工できない設計によるトラブルの多発

３）国際標準であるデザインビルドへの対応

４）発注者の技術力低下による設計審査の困難

３．メリットおよびデメリット

１）メリット

ア）施工者の独自技術による性能の設計が可能となる

イ）発注業務の低減

ウ）要求性能に応じた設計となりコスト低減に繋がる

エ）技術と価格の総合的な競争となり合理的である

オ）設計施工を並行して進行でき工期短縮に繋がる

カ）設計時より施工を踏まえた品質管理が可能

２）デメリット

ア）発注者の責任意識の低下

イ）受発注者間での責任の所在があいまいになる

ウ）施工者側に偏った設計になりやすい

以上

●裏面は使用しないで下さい。　●裏面に記載された解答は無効とします。　24字×25字